

# 公益社団法人 東京都臨床検査技師会

## 令和 4 年度 事業報告書

(事業年度 令和 4 年 4 月 1 日～令和 5 年 3 月 31 日)

### I. 総論

令和 4 年度事業執行の概要を報告する。

東京都臨床検査技師会の事業は、「臨床検査技術の研究開発を図るとともに、臨床検査技師、衛生検査技師の倫理の高揚並びに資質の向上を図り、もって臨床検査の普及啓発を行い、人々の健康増進、医療・公衆衛生の向上に寄与することを目的とする」と定款に定められていることから、定款や各諸規程に基づいて執行されなくてはならない。

令和 4 年度の東京都臨床検査技師会事業に於いては、昨年同様、新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) 感染拡大による影響により、公共団体主催の事業が中止もしくは Web 開催となったことから、主に地域保健共催事業・臨床検査の普及啓発事業において例年通りの事業展開が行えず、執行率が低い事業が認められる。大都市部で弱いとされている組織力強化のためには各支部における活動が重要な役割を果たすため次年度以降の事業展開に期待したい。一方、倫理の高揚と資質の向上の事業については、Web を中心とした各種研修会を展開し、ほぼ事業計画どおりに開催することができた。参加いただいた会員数も 10,000 名を超え、昨年よりも約 1,500 名以上多くの方に参加いただけたことになる。また、今年度は臨床検査技師の技術面のサポートとなる実技講習会も 3 部門で現地対面開催し、約 150 名の会員の参加があった。東京都医学検査学会においても 4 年ぶりとなる現地での開催に多くの会員が参加されていた。また、ホームページ運営事業として当会ホームページへの情報提供や LINE 株式会社の「LINE」を活用した最新情報の提供など会員の皆さまがより早く多くの情報を得られるように事業展開をした。

個別事業の執行報告は以下の各論に記載されている事業となる。

### II. 個別事業の報告

#### 1. 公共目的事業

##### (1) 臨床検査技師・衛生検査技師の倫理の高揚並びに資質の向上に関する事業

臨床検査は患者より得られた検査材料をもって、正確な検査結果を迅速に提供しなければならない。そのため臨床検査技師は検査精度を保証した正しい値を提供するための知識と技術を習得しなければならない。その取り組みとして、新型コロナウイルス感染症拡大の条件下でも各研究班は会員に対して最新の医学的知識や技術を提供し、専門領域の情報交換の場となる研修会を開催して検査技師の資質の向上を図った。

##### 1) 学術部研修会

学術部 11 研究班の令和 4 年度の活動は「血液検査研究班 8 回」「公衆衛生検査研究班 3 回」「微生物検査研究班 8 回」「病理細胞診検査研究班 6 回」「免疫血清検査研究班 7 回」「輸血検査研究班 7 回」「生理検査研究班 20 回」「一般検査研究班 8 回」「臨床化学検査研究班 7 回」「情報システム研究班 2 回」「遺伝子・染色体検査研究班 3 回」計 79 回 (昨年度初級研修会を含み 63 回) の研修会を実施した。昨年度から引き続き新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から、会場での対面式の研修会は開催できなかったが感染者が少い時期は十分な感染対策を行ったうえで、実技講習会を対面で開催した研究班もあった。しかし一般検査研究班の実技講習会 2 回開催予定のうち 1 回と情報システム研究班の受益者負担講習会は新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため中止となった。各研究班で Web 開催、対面式実技講習会を計画し、初級研修会を含み研修会参加者延べ人数は 10,474 (昨年度 7,247 + 1,526) 名に及んだ。研究班幹事や講師も職場での規制があり、打ち合わせや準備に制限がある中、新たな研修会の姿を構築できた。会場へ足を運ぶ時間の省力化や子育て世代も手軽に自宅から参加できることから、研修会の開催回数も対面式とほぼ同じ回数を開催し、参加者も増加した。

また、初級研修会は新規採用職員や基礎的な内容の学習を目的とした会員等を対象としたものであり、内容は基礎的事項を中心とし、各研究班の研修会に組み込み実施した。例年好評のテキスト

集を事前資料として発行したほか、会員に対して講習会の内容を一定期間ホームページから閲覧できるようにした。

ア) 血液検査研究班 参加者 合計 1,079(昨年度 683+238)名

①開催時期: 令和4年5月19日(木)

開催場所: Zoom形式によるWeb研修会(研究班主催)

実施内容: 血液検査の基礎～血算・血液像・凝固検査～

講師名(所属): 松熊 美千代 技師(社会福祉法人 三井記念病院)

参加人数: 会員 191、非会員 0、学生 0、その他 0、計 191名

②開催時期: 令和4年6月16日(木)

開催場所: Zoom形式によるWeb研修会

実施内容: 質の良い検査を目指そう! 血球検査

①自動血球計数装置～血算測定の注意点～

②自動血球計数装置～白血球分画～

③普通染色の注意点

講師名(所属): 由利 麻衣子 技師(順天堂大学医学部附属 順天堂医院)

池田 千秋 技師(国立がん研究センター中央病院)

出野 健 技師(日本大学医学部附属板橋病院)

参加人数: 会員 211、非会員 1、学生 0、その他 0、計 212名

③開催時期: 令和4年7月12日(火)

開催場所: Zoom形式によるWeb研修会

実施内容: 質の良い検査を目指そう! 凝固検査

①スクリーニング検査と自動凝固検査測定装置

②分子マーカー検査

③予期せぬ凝固時間の延長にどのように対応する?

講師名(所属): 吉田 美雪 技師(東京医科歯科大学病院)

大山 貴志 技師(東京都済生会中央病院)

田村 孝子 技師(東京女子医科大学病院)

参加人数: 会員 121、非会員 0、学生 0、その他 0、計 121名

④開催時期: 令和4年8月18日(木)

開催場所: Zoom形式によるWeb研修会

実施内容: 血球形態標準化合同委員会の最近の動向～骨髄幼若顆粒球・赤芽球の分類基準の改訂および細胞分類一致率の向上に向けて～

講師名(所属): 坂場 幸治 技師(日臨技・日本検査血液学会 血球形態標準化ワーキンググループ副委員長)

参加人数: 会員 126、非会員 0、学生 0、その他 0、計 126名

⑤開催時期: 令和4年9月29日(木)

開催場所: Zoom形式によるWeb研修会

実施内容: FCM検査の基礎 ～測定原理から解説ポイントまで～

講師名(所属): 有賀 祐 技師(国立がん研究センター中央病院)

参加人数: 会員 139、非会員 0、学生 0、その他 0、計 139名

⑥開催時期: 令和4年12月15日(木)

開催場所: Zoom形式によるWeb研修会

実施内容: 今から出来る, 骨髄像の所見の書き方

講師名(所属): 常名 政弘 技師(東京大学医学部附属病院)

参加人数: 会員 67、非会員 1、学生 0、その他 0、計 68名

⑦開催時期: 令和5年1月18日(水)

開催場所: Zoom形式によるWeb研修会 実技講習会

実施内容: 染色体・遺伝子異常と造血器腫瘍の診断

講師名(所属): 松下 弘道 医師(慶應義塾大学病院)

参加人数: 会員 155、非会員 0、学生 0、その他 0、計 155名

⑧開催時期: 令和5年2月23日(木)

開催場所: 文京学院大学保健医療技術学部(本郷キャンパス)  
実施内容: 2022年度血液形態実技講習会  
講師名(所属): 池田 千秋 技師(国立がん研究センター中央病院)  
大山 貴志 技師(東京都済生会中央病院)  
出野 健 技師(日本大学医学部附属板橋病院)  
吉田 美雪 技師(順天堂大学医学部附属 順天堂医院)  
常名 政弘 技師(東京大学医学部附属病院)  
松熊美千代 技師(社会福祉法人 三井記念病院)  
甲田 祐樹 技師(東京医科歯科大学病院)  
参加人数: 会員 67、非会員 0、学生 0、その他 0、計 67 名

イ) 公衆衛生検査研究班 参加者 合計 501 (昨年度 424+0) 名

- ①開催時期: 令和4年6月10日(金)  
開催場所: Zoom形式によるWeb研修会  
実施内容: 初級研修会 採血 ～これから始めるみなさまへ～  
講師名(所属): 星本淳吉 技師((公財)ライフエクステンション研究所附属(永寿総合病院))  
参加人数: 会員 212、非会員 0、学生 1、その他 0、計 213 名
- ②開催時期: 令和4年9月14日(水)  
開催場所: Zoom形式によるWeb研修会  
実施内容: 学会発表の際に知っておきたい統計学: データ解析の基礎  
講師名(所属): 落合 裕隆 先生(相模女子大学栄養科学部管理栄養学科公衆衛生学研究室/昭和大学医学部衛生学公衆衛生学講座)  
参加人数: 会員 162、非会員 0、学生、その他 0、計 162 名
- ③開催時期: 令和5年2月8日(水)  
開催場所: Zoom形式によるWeb研修会  
実施内容: 認知症とは ～臨床検査技師に役立つ知識～  
講師名(所属): 荒川 千晶 医師(医療法人社団 礼恵会むすび葉クリニック渋谷)  
参加人数: 会員 126、非会員 0、学生、その他 0、計 126 名

ウ) 微生物検査研究班 参加者 合計 1,193(昨年度 1,069+251)名

- ①開催時期: 令和4年5月20日(金)  
開催場所: Zoom形式によるWeb研修会  
実施内容: 基礎から学ぼう感染症 ～ここがポイント! 診断につながる微生物検査～
  - ①敗血症・感染性心内膜炎
  - ②細菌性髄膜炎講師名(所属): ①三澤慶樹 技師(東京大学医学部附属病院)  
②鷺尾 洋平 技師(日本医科大学付属病院)  
参加人数: 会員 200 非会員 0、学生 2、その他 6、計 208 名
- ②開催時期: 令和4年6月17日(金)  
開催場所: Zoom形式によるWeb研修会  
実施内容: 基礎から学ぼう感染症 ～ここがポイント! 診断につながる微生物検査～
  - ①呼吸器感染症
  - ②耳鼻科領域感染症講師名(所属): ①山田 景土 技師(東邦大学医学部微生物感染症学講座)  
②谷道 由美子 技師(日本大学医学部附属板橋病院)  
参加人数: 会員 160、非会員 1、学生 0、その他 10、計 171 名
- ③開催時期: 令和4年7月15日(金)  
開催場所: Zoom形式によるWeb研修会  
実施内容: 基礎から学ぼう感染症 ～ここがポイント! 診断につながる微生物検査～
  - ①腸管感染症
  - ②腹膜炎・肝胆道系感染症

- 講師名(所属):①黒川 正美 技師(国立国際医療研究センター病院)  
 ②長南 正佳 技師(順天堂大学医学部附属順天堂医院)
- 参加人数:会員 165 非会員 1、学生 0、その他 8、計 174 名
- ④開催時期:令和 4 年 8 月 10 日(水)  
 開催場所:Zoom 形式による Web 研修会  
 実施内容:初心者のための Gram 染色 ～基本をがっちり押さえる編～  
 講師名(所属):安藤 隆 技師(東京慈恵会医科大学附属第三病院)  
 参加人数:会員 124、非会員 1、学生 0、その他 2、計 127 名
- ⑤開催時期:令和 4 年 9 月 16 日(金)  
 開催場所:Zoom 形式による Web 研修会  
 実施内容:基礎から学ぼう感染症 ～ここがポイント! 診断につながる微生物検査～  
 尿路感染症・性感染症  
 講師名(所属):米谷 正太 技師(杏林大学保健学部臨床検査技術学科)  
 参加人数:会員 143、非会員 1、学生 0、その他 6、計 150 名
- ⑥開催時期:令和 4 年 10 月 21 日(金)  
 開催場所:Zoom 形式による Web 研修会  
 実施内容:基礎から学ぼう感染症 ～ここがポイント! 診断につながる微生物検査～  
 ①骨髄炎・関節炎・皮膚軟部組織感染症  
 ②眼感染症・歯性感染症  
 講師名(所属):①石垣 しのぶ 技師(帝京大学医学部附属病院)  
 ②守屋 任 技師(国立国際医療研究センター病院)  
 参加人数:会員 124 非会員 2、学生 0、その他 5、計 131 名
- ⑦開催時期:令和 4 年 11 月 18 日(金)  
 開催場所:Zoom 形式による Web 研修会  
 実施内容:病原真菌の最近の話題(高度病原菌、アスペルギルス、ムーコルについて)  
 講師名(所属):矢口 貴志 医師(千葉大学真菌医学研究センター微生物資源分野 バイオリ  
 ソース管理室)  
 参加人数:会員 118、非会員 0、学生 0、その他 2、計 120 名
- ⑧開催時期:令和 5 年 2 月 17 日(金)  
 開催場所:Zoom 形式による Web 研修会  
 実施内容:感染症に関連した画像の診方  
 講師名(所属):脇本 優司 医師(東京大学医学部附属病院感染症内科)  
 参加人数:会員 105、非会員 3、学生 0、その他 4、計 112 名

エ)病理細胞診検査研究班 参加者 合計 691 (昨年度 421+129)名

- ①開催時期:令和 4 年 5 月 31 日(火)  
 開催場所:Zoom 形式による Web 研修会  
 実施内容:免疫染色の基礎と応用  
 講師名(所属):馬場 郷子 技師(がん研究会がん研究所病理部)  
 参加人数:会員 156、非会員 0、学生 0、その他 0、計 156 名
- ②開催時期:令和 4 年 6 月 29 日(水)  
 開催場所:Zoom 形式による Web 研修会  
 実施内容:初級研修会 病理・細胞診における染色法  
 ①HE 染色、②アザン染色、③パパニコロウ染色、④PAS 反応・ギムザ染色  
 講師名(所属):①戸田 敏久 技師(東京慈恵会医科大学解剖学講座)  
 ②渡部 朱織 技師(帝京大学医学部病理学講座)  
 ③池畑 浩一 技師(がん研有明病院臨床病理センター)  
 ④佐野 弘子 技師(国際医療福祉大学三田病院)  
 参加人数:会員 117、非会員 0、学生 0、その他 0、計 117 名
- ③開催時期:令和 4 年 7 月 28 日(木)  
 開催場所:Zoom 形式による Web 研修会  
 実施内容:免疫染色 ①肺がんにおける遺伝子マルチ検査の意義と実際

②肺癌の免疫染色～染色オーダーの意図を読む～

講師名(所属):①竹田 雄一郎 医師(国立国際医療研究センター病院中央検査部)

②小川 真澄 技師(がん・感染症センター都立駒込病院病理科)

参加人数:会員 122、非会員 2、学生 0、その他 0、計 124 名

④開催時期:令和 4 年 9 月 13 日(火)

開催場所:Zoom 形式による Web 研修会

実施内容:細胞診標本の免疫染色 基礎とピットフォールについて

講師名(所属):青木 裕志 技師(順天堂大学人体病理病態学)

参加人数:会員 90、非会員 0、学生 0、その他 0、計 90 名

⑤開催時期:令和 4 年 10 月 8 日(土)

開催場所:Zoom 形式による Web 研修会

実施内容:特別講習会 細胞診スライドカンファレンス

講師名(所属):佐野 弘子 技師(国際医療福祉大学三田病院)

奥山 力也 技師(NTT 東日本関東病院)

戸田 敏久 技師(東京慈恵会医科大学解剖学講座)

山里 勝信 技師(東京品川病院)

渡部 朱織 技師(帝京大学医学部病理学講座)

参加人数:会員 64、非会員 0、学生 32、その他 0、計 96 名

⑥開催時期:令和 5 年 2 月 4 日(土)

開催場所:Zoom 形式による Web 研修会

実施内容:日臨技認定更新指定研修会

①細胞診のためのこれだけは知っておきたい胆膵領域の診療 up to date

②内視鏡検体の取り扱いの注意点

③免疫染色における迅速染色、多重染色

④当院の免疫染色の精度管理について

講師名(所属):①仲程 純 医師(がん・感染症センター都立駒込病院消化器内科)

②中野 薫 医師(がん研有明病院臨床病理センター病理部)

③今川 奈央子 技師(神戸大学医学部附属病院病理部)

④福原 萌 技師(国立がん研究センター中央病院臨床検査科)

参加人数:会員 105、非会員 1、学生 2、その他 0、計 108 名

オ)免疫血清検査研究班 参加者 合計 701 (昨年度 427+95)名

①開催時期:令和 4 年 5 月 25 日(水)

開催場所:Zoom 形式による Web 研修会

実施内容:新規卵巣癌マーカー組織因子経路インヒビター2(TFPI2)の紹介

講師名(所属):津浦 正史 先生(東ソー株式会社)

参加人数:会員 88、非会員 0、学生 1、その他 2、計 91 名

②開催時期:令和 4 年 7 月 13 日(水)

開催場所:Zoom 形式による Web 研修会

実施内容:肝線維化の概要と検査

講師名(所属):野口 照幸 先生(シスメックス株式会社)

参加人数:会員 97、非会員 0、学生 0、その他 2、計 99 名

③開催時期:令和 4 年 8 月 2 日(火)

開催場所:Zoom 形式による Web 研修会

実施内容:初級研修会「免疫血清検査の基礎」

講師名(所属):桜庭 尚哉 技師(JCHO 東京山手メディカルセンター)

参加人数:会員 77、非会員 0、学生 0、その他 0、計 77 名

④開催時期:令和 4 年 9 月 8 日(木)

開催場所:Zoom 形式による Web 研修会

実施内容:梅毒検査の使い方

講師名(所属):古林 敬一 医師(そねざき古林診療所)

- 参加人数:会員 134、非会員 3、学生 0、その他 24、計 161 名
- ⑤開催時期:令和 4 年 10 月 20 日(木)  
開催場所:Zoom 形式による Web 研修会  
実施内容:免疫電気泳動と免疫固定法  
講師名(所属):宮下 真一 先生(株式会社へレナ研究所)  
参加人数:会員 90、非会員 4、学生 0、その他 1、計 95 名
- ⑥開催時期:令和 4 年 11 月 9 日(水)  
開催場所:Zoom 形式による Web 研修会  
実施内容:ホルモン検査の概要と測定にあたっての注意事項  
講師名(所属):阿部 正樹 技師(東京慈恵会医科大学附属第三病院)  
参加人数:会員 98、非会員 0、学生 0、その他 0、計 98 名
- ⑦開催時期:令和 5 年 1 月 31 日(火)  
開催場所:Zoom 形式による Web 研修会  
実施内容:アトピー性皮膚炎における TARC の活用  
講師名(所属):海老原 全 医師(東京都済生会中央病院)  
参加人数:会員 80、非会員 0、学生 0、その他 0、計 80 名

カ)輸血検査研究班 参加者 合計 811(昨年度 590+98)名

- ①開催時期:令和 4 年 5 月 18 日(水)  
開催場所:Zoom 形式による Web 研修会  
実施内容:輸血検査の基礎(ABO・Rh 血液型)  
講師名(所属):八木 良仁 技師(株式会社イムコア)  
嘉成 孝志 技師(東京医科大学八王子医療センター)  
参加人数:会員 214、非会員 0、学生 2、その他 3、計 219 名
- ②開催時期:令和 4 年 6 月 15 日(水)  
開催場所:Zoom 形式による Web 研修会  
実施内容:輸血検査の基礎(不規則抗体・交差適合試験)  
講師名(所属):中島 康裕 先生(株式会社カインス)  
森山 昌彦 技師(東京都立大塚病院)  
参加人数:会員 183、非会員 0、学生 1、その他 1、計 185 名
- ③開催時期:令和 4 年 9 月 22 日(木)  
開催場所:Zoom 形式による Web 研修会  
実施内容:体外循環時における輸血療法について  
講師名(所属):香取 信之 医師(東京慈恵会医科大学 麻酔科学講座)  
参加人数:会員 97、非会員 0、学生 0、その他 1、計 98 名
- ④開催時期:令和 4 年 10 月 19 日(水)  
開催場所:Zoom 形式による Web 研修会  
実施内容:血液製剤の適正使用と取り扱いについて  
講師名(所属):森 威典 技師(武蔵野赤十字病院)  
参加人数:会員 126、非会員 0、学生 0、その他 0、計 126 名
- ⑤開催時期:令和 4 年 11 月 16 日(水)  
開催場所:Zoom 形式による Web 研修会  
実施内容:臨床検査技師によるタスク・シフト/シェアの取り組み  
講師名(所属):飯ヶ谷 奈央子 技師(医療法人 養生会 かしま病院)  
参加人数:会員 78、非会員 1、学生 0、その他 0、計 79 名
- ⑥開催時期:令和 5 年 2 月 15 日(水)  
開催場所:Zoom 形式による Web 研修会  
実施内容:輸血検査に影響を与える抗体医薬品抗 CD47 抗体について  
講師名(所属):丸本 宗正 先生(株式会社イムコア)  
参加人数:会員 74、非会員 0、学生 0、その他 1、計 75 名
- ⑦開催時期:令和 5 年 3 月 4 日(土)  
開催場所:Zoom 形式による Web 研修会

実施内容:輸血に必要な考え方を学ぶ Web による症例検討会  
講師名(所属):輸血検査研究班幹事(東京都臨床検査技師会)  
参加人数:会員 28、非会員 1、学生 0、その他 0、計 29 名

キ)生理検査研究班 参加者 合計 2,915 (昨年度 1,283+412)名

①開催時期:令和 4 年 5 月 27 日(金)

開催場所:Zoom 形式による Web 研修会

実施内容:初級研修会 呼吸機能検査

講師名(所属):森田 恵子 技師(杏林大学医学部付属病院)

参加人数:会員 182、非会員 0、学生 0、その他 0、計 182 名

②開催時期:令和 4 年 6 月 9 日(木)

開催場所:Zoom 形式による Web 研修会

実施内容:スパイロメトリーにおける波形採択の秘訣

～呼吸機能検査ハンドブックの解説を交えて～

講師名(所属):山本 雅史 技師(北海道大学病院)

参加人数:会員 222、非会員 1、学生 1、その他 0、計 224 名

③開催時期:令和 4 年 6 月 14 日(火)

開催場所:Zoom 形式による Web 研修会

実施内容:刺激の殿堂 成功させる術中神経モニタリング技術の伝承

講師名(所属):高谷 恒範 技師(奈良県立医科大学附属病院)

参加人数:会員 80、非会員 1、学生 0、その他 0、計 81 名

④開催時期:令和 4 年 6 月 23 日(木)

開催場所:Zoom 形式による Web 研修会

実施内容:初級研修会 心電図検査

講師名(所属):橋川 愛美 技師(東京女子医科大学病院)

参加人数:会員 194、非会員 0、学生 1、その他 0、計 195 名

⑤開催時期:令和 4 年 7 月 14 日(木)

開催場所:Zoom 形式による Web 研修会

実施内容:初心者のための腹部描出のこつ

講師名(所属):小田 悠太 技師(国際医療福祉大学成田病院)

参加人数:会員 136、非会員 1、学生 1、その他 0、計 138 名

⑥開催時期:令和 4 年 7 月 21 日(木)

開催場所:Zoom 形式による Web 研修会

実施内容:臨床心電図

講師名(所属):五関 善成 医師(厚生中央病院 循環器内科)

参加人数:会員 209、非会員 0、学生 0、その他 1、計 210 名

⑦開催時期:令和 4 年 7 月 31 日(日)

開催場所:国立オリンピック記念青少年総合センター

実施内容:腹部超音波 初級実技講習会 ～プローブの持ち方から始めよう～

講師名(所属):小田 悠太 技師(国際医療福祉大学成田病院)

浦山 亜紀子 技師(浅草寺病院)

水上 恵美 技師(東京医科大学病院)

沖倉 秀明 技師(公立福生病院)

菅野 美樹 技師(府中恵仁会病院)

前島 暁美 技師(社会福祉法人 三井記念病院)

参加人数:会員 20、非会員 5、学生 0、その他 0、計 25 名

⑧開催時期:令和 4 年 9 月 2 日(金)

開催場所:Zoom 形式による Web 研修会

実施内容:心電図ハンタ～緊急報告すべきか迷う心電図のマネジメント～

講師名(所属):増井 伸高 医師(札幌東徳洲会病院 救急科・国際医療支援室)

参加人数:会員 222、非会員 0、学生 0、その他 1、計 223 名

⑨開催時期:令和 4 年 9 月 30 日(金)

開催場所: Zoom 形式による Web 研修会  
実施内容: PSG 装着・解析のポイント ～ PSG の基礎を徹底解説～  
講師名(所属): 杉山 邦男 技師(東邦大学医療センター大森病院)  
参加人数: 会員 127、非会員 0、学生 0、その他 0、計 127 名  
⑩開催時期: 令和 4 年 10 月 13 日(木)  
開催場所: Zoom 形式による Web 研修会  
実施内容: 刺激の殿堂 術中モニタリング領域における当院の取り組み  
～基礎からタスクシフト～  
講師名(所属): 中出 祐介 技師(金沢大学附属病院)  
参加人数: 会員 59、非会員 1、学生 0、その他 0、計 60 名  
⑪開催時期: 令和 4 年 10 月 18 日(火)  
開催場所: Zoom 形式による Web 研修会  
実施内容: 血圧脈波検査の基礎 ～ABI・CAVI・baPWV～  
講師名(所属): 梶谷 直司 技師(東邦大学医療センター大森病院)  
参加人数: 会員 208、非会員 0、学生 0、その他 0、計 208 名  
⑫開催時期: 令和 4 年 11 月 7 日(月)  
開催場所: Zoom 形式による Web 研修会  
実施内容: 胸部レントゲン写真を見てみよう! ～臨床検査技師が知って得する知識～  
講師名(所属): 渡邊 広祐 医師(東京大学医学部附属病院)  
参加人数: 会員 238、非会員 0、学生 0、その他 1、計 239 名  
⑬開催時期: 令和 4 年 11 月 17 日(木)  
開催場所: Zoom 形式による Web 研修会  
実施内容: 超音波専門医が技師に求める心臓超音波検査  
講師名(所属): 武井 康悦 医師(東京医科大学病院循環器内科)  
参加人数: 会員 150、非会員 0、学生 0、その他 1、計 151 名  
⑭開催時期: 令和 4 年 12 月 16 日(金)  
開催場所: Zoom 形式による Web 研修会  
実施内容: 心電図でわかる遺伝性疾患 ～The genetic make up of ECG!～  
講師名(所属): 稲垣 夏子 医師(東京医科大学病院 循環器内科)  
参加人数: 会員 152、非会員 0、学生 0、その他 1、計 153 名  
⑮開催時期: 令和 5 年 1 月 26 日(木)  
開催場所: Zoom 形式による Web 研修会  
実施内容: 運動負荷試験のせかい ～トレッドミル・マスター2 階段試験～  
講師名(所属): 加藤 政利 技師(日本医科大学多摩永山病院)  
参加人数: 会員 141、非会員 0、学生 0、その他 0、計 141 名  
⑯開催時期: 令和 5 年 2 月 2 日(木)  
開催場所: Zoom 形式による Web 研修会  
実施内容: 生理検査における医療安全対策  
講師名(所属): 宇城 研悟 技師(松阪市民病院)  
参加人数: 会員 115、非会員 1、学生 0、その他 0、計 116 名  
⑰開催時期: 令和 5 年 2 月 9 日(木)  
開催場所: Zoom 形式による Web 研修会  
実施内容: CT、MRI を理解する ～CT、MRI の診かたとエコー画像の対比～  
講師名(所属): 岩下 和広 技師(飯田市立病院)  
参加人数: 会員 181、非会員 1、学生 0、その他 0、計 182 名  
⑱開催時期: 令和 5 年 2 月 16 日(木)  
開催場所: Zoom 形式による Web 研修会  
実施内容: 小児臨床超音波と今後の展望  
～どのようにこどもと向き合い、US 画像診断を進めていくのか?～  
講師名(所属): 浅井 宣美 技師(茨城県立こども病院)  
参加人数: 会員 59、非会員 1、学生 0、その他 0、計 60 名  
⑲開催時期: 令和 5 年 2 月 22 日(水)

開催場所: Zoom 形式による Web 研修会

実施内容: デバイス治療の現状と未来

講師名(所属): 副島 京子 医師(杏林大学医学部附属病院 循環器内科)

参加人数: 会員 100、非会員 0、学生 0、その他 1、計 101 名

⑩開催時期: 令和 5 年 2 月 28 日(火)

開催場所: Zoom 形式による Web 研修会

実施内容: 腹部超音波検診判定マニュアルを膵胆道領域の超音波検査に活用する

講師名(所属): 岡庭 信司 医師(飯田市立病院 消化器内科)

参加人数: 会員 98、非会員 0、学生 0、その他 1、計 99 名

ク) 一般検査研究班 参加者 合計 1,343 (昨年度 1,324+163)名

①開催時期: 令和 4 年 5 月 24 日(火)

開催場所: Zoom 形式による Web 研修会

実施内容: 基礎から学ぶ髄液検査

講師名(所属): 田中 雅美 技師(東京大学医学部附属病院)

参加人数: 会員 228、非会員 11、学生 0、その他 7、計 246 名

②開催時期: 令和 4 年 6 月 24 日(金)

開催場所: Zoom 形式による Web 研修会

実施内容: 初級研修会 初心者のための尿沈渣入門

講師名(所属): 塚原 裕介 技師(東京女子医科大学病院)

参加人数: 会員 196、非会員 5、学生 0、その他 0、計 201 名

③開催時期: 令和 4 年 7 月 22 日(金)

開催場所: Zoom 形式による Web 研修会

実施内容: 尿検査所見から病態を考える

講師名(所属): 森田 賢史 技師(東京大学医学部附属病院)

参加人数: 会員 196、非会員 8、学生 0、その他 0、計 204 名

④開催時期: 令和 4 年 9 月 6 日(火)

開催場所: Zoom 形式による Web 研修会

実施内容: 尿沈渣に必要な腎泌尿器の構造と病理

講師名(所属): 芦刈 知幾 技師(順天堂大学医学部附属順天堂東京江東高齢者医療センター)

参加人数: 会員 166、非会員 10、学生 0、その他 0、計 176 名

⑤開催時期: 令和 4 年 10 月 16 日(日)

開催場所: Zoom 形式による Web 研修会

実施内容: 2022 年度都臨技一般検査スキルアップ Zoom 研修会

(認定一般検査技師日臨技認定センター単位承認研修会(一般検査))

① 分担しよう! 寄生虫検査

② 体腔液の診断ポイント ~メイ・ギムザ染色でどこまで診断出来るか~

③ 脂肪を含有する細胞の交通整理!

④ 尿検査から分かる小児の腎疾患の病態

⑤ 参加型尿沈渣フォトクイズ

講師名(所属)① 松村 隆弘 技師(北陸大学 医療保健学部)

② 内田 一豊 技師(豊橋市民病院)

③ 横山 貴 技師(東京女子医科大学病院)

④ 諸橋 環 医師(日本大学医学部小児科学系小児科学分野)

⑤ 研究班幹事

参加人数: 会員 100、非会員 39、学生 0、その他 0、計 139 名

⑥開催時期: 令和 4 年 12 月 18 日(日)

開催場所: 文京学院大学 東本館 3 階実習室

実施内容: 尿沈渣実技講習会(初級コース)

講師名(所属): 佐藤 志保美 技師(新渡戸記念中野総合病院)、一般検査研究班幹事他

参加人数: 会員 51、非会員 0、学生 0、その他 0、計 51 名

⑦開催時期:令和5年1月24日(火)  
開催場所:Zoom形式によるWeb研修会  
実施内容:慢性腎臓病とバイオマーカー  
講師名(所属):臼井 亮介 医師(株式会社レノプロテクト)  
参加人数:会員137、非会員7、学生0、その他9、計153名  
⑧開催時期:令和5年2月24日(金)  
開催場所:Zoom形式によるWeb研修会  
実施内容:尿中異型細胞のトリセツ～現場で出会ったときのために～  
講師名(所属):佐伯 仁志 技師(国立病院機構 敦賀医療センター)  
参加人数:会員162、非会員10、学生0、その他1、計173名

ケ)臨床化学検査研究班 参加者 合計 816 (昨年度 1,026 +140)名

①開催時期:令和4年5月26日(木)  
開催場所:Zoom形式によるWeb研修会  
実施内容:循環器疾患の検査データの見方  
講師名(所属):宮坂 政紀 医師(東京慈恵会医科大学 臨床検査医学講座 助教)  
参加人数:会員272、非会員0、学生0、その他0、計272名

②開催時期:令和4年7月19日(火)  
開催場所:Zoom形式によるWeb研修会  
実施内容:初級研修会 試薬の検討方法とその注意点～初級から応用まで～  
講師名(所属):吉川 直之 技師(東京大学医学部附属病院)  
参加人数:会員84、非会員0、学生0、その他0、計84名

③開催時期:令和4年9月28日(水)  
開催場所:Zoom形式によるWeb研修会  
実施内容:第3回臨床化学検査研修会～脂質異常症と動脈硬化性疾患について～  
講師名(所属):吉田 博 医師(東京慈恵会医科大学附属柏病院 病院長)  
参加人数:会員106、非会員0、学生0、その他0、計106名

④開催時期:令和5年1月17日(火)  
開催場所:Zoom形式によるWeb研修会  
実施内容:精度管理の実践  
講師名(所属):汐谷 陽子 技師(東京都立神経病院検査科技師長)  
参加人数:会員84、非会員0、学生0、その他0、計84名

⑤開催時期:令和5年2月6日(月)  
開催場所:Zoom形式によるWeb研修会  
実施内容:不確かさを計算してみよう～押さえておくべきポイント～  
講師名(所属):宮川 典子 技師(東京都済生会中央病院 臨床検査医学科)  
参加人数:会員89、非会員0、学生0、その他0、計89名

⑥開催時期:令和5年2月21日(火)  
開催場所:Zoom形式によるWeb研修会(研究班主催)  
実施内容:初級研修会 試薬の検討方法とその注意点～初級から応用まで～  
講師名(所属):亀田 貴寛 先生(東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科 助教)  
参加人数:会員72、非会員0、学生0、その他0、計72名

⑦開催時期:令和5年3月2日(木)  
開催場所:Zoom形式によるWeb研修会  
実施内容:腎機能検査のポイント  
講師名(所属):古殿 孝高 医師(NTT 東日本関東病院 高血圧・腎臓内科)  
参加人数:会員109、非会員0、学生0、その他0、計109名

コ)情報システム研究班 参加者 合計 161(昨年度 0+0)名

①開催時期:令和4年10月26日(水)  
開催場所:Zoom形式によるWeb研修会  
実施内容:みんなどうしてる?? 内部監査 vol.1

講師名(所属):古谷 弘一 技師(東京医科大学病院)  
佐藤 英樹 技師(杏林大学医学部付属病院)  
参加人数:会員 108、非会員 0、学生 0、その他 0、計 108 名  
②開催時期:令和 5 年 3 月 8 日(水)  
開催場所: Zoom 形式による Web 研修会  
実施内容: みんなどうしてる?? 内部監査 vol.2  
講師名(所属):古谷 弘一 技師(東京医科大学病院)  
参加人数:会員 53、非会員 0、学生 0、その他 0、計 53 名

サ) 遺伝子・染色体研究班 参加者 合計 263 (昨年度単独開催 0+0)名

①開催時期:令和 4 年 7 月 27 日(水)  
開催場所:Zoom 形式による Web 研修会(研究班主催)  
実施内容:初級研修会 染色体検査および遺伝子関連検査の基礎  
①染色体の基礎  
②遺伝子の基礎

講師名(所属)①神田 俊 技師(東京慈恵会医科大学葛飾医療センター)

②山本 雄彬 技師(東京医科歯科大学病院)

参加人数:会員 114、非会員 0、学生 0、その他 0、計 114 名

②開催時期:令和 4 年 10 月 28 日(金)

開催場所: Zoom 形式による Web 研修会

実施内容:第 1 回研修会 最新の染色体検査

講師名(所属):藤岡 梢 先生(株式会社エスアールエル 染色体解析課 先天性疾患係)

参加人数:会員 53、非会員 0、学生 0、その他 1、計 54 名

③開催時期:令和 5 年 1 月 27 日(金)

開催場所: Zoom 形式による Web 研修会

実施内容:第 2 回研修会 がんゲノム医療開始後の新たな課題と今後の新しい検査技術

講師名(所属):松下 英明 先生(シスメックス株式会社 LS 事業本部 LS 市場開発部)

参加人数:会員 95、非会員 0、学生 0、その他 0、計 95 名

## 2) 初級研修会

令和 4 年度は Zoom 形式で各研究班の事業として実施し研究班研修会で報告した。

## 3) 支部プラスワン研修会

支部幹事主体で企画・運営される研修会で、主に当該支部の地域性に対応した話題について現地開催研修を企画したが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため開催を見送った。

## 4) 検体採取実技講習会

臨床検査技師の業務拡充と病棟業務実践のみならず、新型コロナウイルス感染症の蔓延に伴い検体採取への取組が重要となったことから①身近な施設の実例から運用ノウハウを学ぶ②実施に必要な知識および実技を復習する③実技のスキルアップ方法を学ぶの 3 点を目的にシミュレータを使用しての実技講習会を実施予定であったが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため対面講習会開催を見送った。

## 5) 精度管理調査委員会

臨床検査の測定値は、医療施設の設備環境や条件および使用する検査試薬が統一されていないことから、同一検査項目でも測定値に差異が生じている。その差異を是正し「どこの医療施設でも同じ“物差し”で検査データが判断できるようにする」という目的を達成するため、これまでに多くの機関、団体が標準化に向けた活動をしてきた。これにより、臨床検査データの標準化の発展が得られたことから、令和 4 年度からは精度管理調査を中心に活動を進めてきた。令和 4 年度の精度管理調査は医療機関 199(前年 200)施設、メーカー 23(前年 25)施設、合計 222(前年 225)施設の参加があり、令和 3 年度と比較して 3 施設減少した。令和 4 年度は昨年度同様 Web 報告会を年度内に迅速に行うことができた。今後は評価の低い施設へのアドバイスなど、サービス向上の検討を更

に進めて行く。

## 6) 医学検査学会

第17回東京都医学検査学会は、学会長相馬史(日本大学医学部附属板橋病院)のもと「人工知能(AI)と遺伝子的検査の高度化で変わる臨床検査 ～近未来の東京で働く臨床検査のゆくえ～」をテーマに令和4年12月4日に現地開催した。参加者数は、会員・非会員・学生・賛助会員を合わせ510名となった。

講演内容は、特別講演、セミナー、研究班企画等、有益な情報提供を行った。

特別講演は、以下の3講演を行った。

『進化する医療技術と臨床検査の未来像』

角 勇樹先生(東京医科歯科大学 医学部保健衛生学科教授)

『健康なうちに病を予防する「NEC 検診 結果予測シミュレーション」』

田中 博典 氏(NECソリューションイノベータデジタルヘルスケア事業推進室プロフェッショナル)

『遺伝学的検査の高度化で変わる臨床検査』

中山 智祥 先生(日本大学医学部病態病理学系臨床検査分野 教授)

AI講演は、以下の3講演を行った。

『AIによる細胞特性を解析した白血球分類』

松本 耕一 氏(セラビジョン・ジャパン株式会社)

『検体検査におけるデジタルライゼーションとAI技術を活用した診断支援』

高橋 尚子 氏(シーメンスヘルスケア・ダイアグノスティクス(株)DX 事業本部)

岩田 和浩 氏(シーメンスヘルスケア(株) デジタル&オートメーション事業部)

『～尿沈渣検査の自動化と進歩～アルゴリズムを用いた尿沈渣の見える化』

江見 尚悟 氏(アークレイマーケティング株式会社)

また、AIや遺伝学的検査・ゲノム医療などの未来を見据えた最先端をテーマとする講演は、いづれも好評を博し会員に対して有益な情報提供ができた。さらに、例年実施する学生対象講演は、学生団体企画として「学びから見えた臨床検査技師像～私達が見据える将来～」をテーマにパネルディスカッション形式で行った。さらに、一般演題の中から最優秀演題および優秀演題を選出・表彰することで、会員の向上心を刺激する、あるいは研鑽のきっかけになるような取り組みができた。その他、賛助会員の協力を得て機器展示を開催することで会員に対して最新の情報を提供することができた。一方、三遊亭金朝さんの落語「御神酒徳利(おみきどっくり)」では新型コロナウイルス感染症の感染拡大によって希薄となったコミュニケーションを人間味あふれる“落語”という視点から考える機会を提供できた。これは臨床検査技師として現場に立ち患者と関わりながら医療を支える会員に対するエールとなった。

本学会は、新型コロナウイルス感染症のクラスターを発生させることなく無事に現地開催を終えることができた。会員の安全を担保しながら有益な情報を提供できた。

### (2) 臨床検査の情報提供事業

臨床検査に関する最新の話題を都民及び会員双方に提供する研修会を新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止を鑑みて、Webにて開催した。また、検査技師養成校との教育施設連絡者会議では、都臨技と養成校の連携をさらに強化し、国家試験模範解答作成や新カリキュラムやタスクシフティングの情報提供を行った。

#### 1) 学生への情報提供

検査技師養成校の学生を対象に臨床検査技師会の紹介、臨地実習の心構え、タスク・シフト/シエアによって変わる働き方や必要とされる臨床検査技師としての姿勢を東京都医学検査学会内にて学生とのディスカッション形式で講演会を実施した。東京都臨床検査技師会の事業への理解と学生への入会案内の情報提供として学生対象の説明会を例年開催していたが、今年度は依頼がなかった。そこで説明会の内容をまとめたパンフレットを作成し、配布することで学生への情報提供を行った。

#### ア) 令和4年度学生対象講演会

東京都医学検査学会 学生団体企画内にて「学びから見えた臨床検査技師像～私達が見据える将来～」と題して2名の講師の方にご講演頂き、6名の学生とのパネルディスカッション形式で意見交換を行った。

#### イ) 学生対象説明会

今年度は各校から依頼が無かったが、東京都臨床検査技師会の紹介や入会方法など、説明会の内容をまとめたパンフレットを作成して各校に配布することで学生への情報提供を行った。

## 2) 教育施設連絡者会議

令和4年度より、新カリキュラムが施行されることや医師の働き方改革などにより臨床検査技師の業務拡大が直近の課題となっている。この大きな変化に対応するため、教育施設の先生方と連携していく必要がある。そこで、新カリキュラムの問題点やタスク・シフト/シェア業務に関する情報提供を行った。また、国家試験問題の模範解答作成のため、各校の模範解答について情報共有を行った。

## (3) 人々の健康増進、医療・公衆衛生の向上の為の地域保健共催事業

都民を対象に健康増進や医療に関する知識および公衆衛生の向上を目的とした事業であり、臨床検査の正しい知識を提供し、安心・安全な臨床検査の理解を深めていただくものである。令和4年度は新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止を鑑みながら、公共団体主催事業および他団体主催事業に参加協力した。また、学生を対象に臨床検査技師会の紹介、臨地実習の心構え、タスク・シフト/シェアによって変わる働き方や必要とされる臨床検査技師としての姿勢を東京都医学検査学会内にて学生とのディスカッション形式を用いた講演会を実施した。さらに予防啓発事業としてSTI予防活動を実施し、東京都民の医療・公衆衛生の向上に寄与した。

### 1) 公共事業への参加

令和4年度も例年と同様、都内各地で実施される公共団体主催の「健康まつり」に参加し、血管年齢測定、骨密度測定、血糖測定のほか、認知症関連検査や臨床検査技師の業務内容の紹介等を実施して、都民への医療・公衆衛生の向上に寄与する予定であったが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため中止の地区が多く、一部Webや展示開催として参加した。

#### ア) 稲城ふれあい健康・医療まつり

開催時期: 令和4年7月19日から7月29日

開催場所: 稲城市役所

事業主体: 稲城市

実施内容: 臨床検査技師の業務内容に関するパネル、ポスター展示

#### イ) 江戸川区民まつり

開催時期: 令和4年10月1日から10月31日

開催場所: Web開催

事業主体: 江戸川区

実施内容: 臨床検査技師の業務内容の紹介

新型コロナウイルス感染症感染拡大の影響によりWeb開催。

#### ウ) 江東区民まつり

新型コロナウイルス感染症感染拡大の影響により不参加。

#### エ) 小平市民まつり

新型コロナウイルス感染症感染拡大の影響により中止。

#### オ) 大新宿区まつり

新型コロナウイルス感染症感染拡大の影響により中止。

#### カ) 大田・品川健康まつり

新型コロナウイルス感染症感染拡大の影響により中止。

#### キ) いたばし健康まつり

新型コロナウイルス感染症感染拡大の影響により中止。

## 2) STI (Sexually Transmitted Infection <性病感染・病態>) 予防活動

STI 予防委員会を中心に、中学校・高等学校・検査技師養成校・大学を通じて STI の予防啓発を行った。新型コロナウイルス感染症感染拡大による影響が大きかったが、感染予防対策をとり、オンデマンドでの講演会や出張講演会を実施することができた。また、受講する学生に対してさらに理解が深まるよう、予防啓発講演時にSTIに関するリーフレットの配布を行った。

### ア) 日大豊山女子高等学校

開催時期: 令和4年7月12日(火)

開催場所: 日大豊山女子高等学校  
主催: 東京都臨床検査技師会  
実施内容: STI 予防啓発活動  
参加人数: 会員 0、非会員 0、学生 320、その他 0、計 320 名

イ) 東京工科大学

開催時期: 令和 4 年 7 月 27 日 (水)  
開催場所: 東京工科大学  
主催: 東京都臨床検査技師会  
実施内容: STI 予防啓発活動 (オンデマンドによる動画スライドの視聴)  
参加人数: 会員 0、非会員 0、学生 406、その他 0、計 417 名

ウ) 東京電子専門学校

開催時期: 令和 4 年 9 月 30 日 (金)  
開催場所: 東京電子専門学校  
主催: 東京都臨床検査技師会  
実施内容: STI 予防啓発活動  
参加人数: 会員 0、非会員 0、学生 60、その他 0、計 60 名

エ) 新渡戸文化短期大学

開催時期: 令和 4 年 11 月 25 日 (金)  
開催場所: 新渡戸文化短期大学  
主催: 東京都臨床検査技師会  
実施内容: STI 予防啓発活動  
参加人数: 会員 0、非会員 0、学生 81、その他 0、計 81 名

オ) 葛飾区立青戸中学校

開催時期: 令和 5 年 3 月 4 日 (土)  
開催場所: 葛飾区立青戸中学校  
主催: 東京都臨床検査技師会  
実施内容: STI 予防啓発活動  
参加人数: 会員 0、非会員 0、学生 172、その他 0、計 172 名

カ) 世界エイズデー街頭活動

12 月 1 日の世界エイズデーに向けた東京都福祉保健主催の啓発イベント開催予定であったが、新型コロナウイルス感染症感染拡大の影響により中止となった。

キ) HIV/エイズ・性感染症予防啓発フェス

開催時期: 令和 4 年 12 月 11 日 (日)  
開催場所: 渋谷フォーラム 8 クイーンズスクエア  
主催: ふぉー・てぃー (一般社団法人 住民とともに活動する保健師の会)  
実施内容: ① STI の基礎知識や検査方法についてポスター掲示による情報提供  
② イムノクロマト検査の体験コーナー  
③ ディスカッションへの参加  
④ 臨床検査技師の仕事内容の説明および、紹介パンフレットの配布  
参加人数(出展ブースのみ): 会員 0、非会員 0、学生 0、その他 30、計 30 名

3) 都民公開講座の開催

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から Web での開催とし『知って、学んで、予防しよう! 新型コロナウイルス感染症』と題して、「新型コロナワクチン」「新型コロナ抗原検査」「新型コロナ PCR 検査」の 3 つのコンテンツを Web 上に公開した。  
参加人数: 会員 65、非会員 0、学生 0、その他 4、計 69 名

4) 東京都および各種財団などの公益的活動への参加

東京都医療従事者ネットワーク参加団体と協力し、相互の参加と企画による活動で都民への医療・公衆衛生の向上に寄与するため、検査と健康展を開催した。東京都看護協会主催の看護フェスタ 2022 は、Web 形式にて開催され、1 つのコンテンツを提供した。

ア) 看護フェスタ 2022

開催時期:令和4年5月14日(土)

令和4年5月18日(水)~5月31日(火)動画アーカイブ配信

開催場所:東京都看護協会のホームページを利用した Web 開催

事業主体:(公社)東京都看護協会

主催:東京都臨床検査技師会

実施内容:RT-PCRの測定原理の紹介

コンテンツを動画にてHPへ掲載した。

#### イ) 全国検査と健康展

開催時期:令和4年11月19日(土)

開催場所:東京スカイツリータウン イーストヤード地下3階エントランススペース

主催:日本臨床衛生検査技師会/東京都臨床検査技師会

実施内容:①健康チェック 血管年齢測定

②リーフレット,パンフレット,日本臨床衛生検査技師会季刊誌(ピペット)等の配布

③臨床検査技師の仕事内容の紹介 ポスター展示

④認知症予防啓発 認知症予防啓発ポスター展示

⑤がん予防啓発活動 乳がん触診モデルによる触診体験

参加人数:会員0、非会員0、学生0、その他358、計358名

#### 5) 都立高校生の社会的・職業的自立支援事業への参加

東京都教育庁の自立支援プログラムの一環としての授業に参加し、進路の選択や社会に出て働くことを意識する1つのきっかけやヒントにしてもらうことを目的に、臨床検査技師の仕事に就いたきっかけや仕事の内容、苦労ややりがいについて高校生に向けて講演を行った。

##### ア) 東京都立蒲田学校

開催時期:令和4年12月14日(水)

開催場所:東京都立蒲田学校

主催:東京都教育庁/(株)トップアスリート

実施内容:臨床検査技師の職業紹介活動

参加人数:会員0、非会員0、学生38、その他0、計38名

##### イ) 東京都立文京学校

開催時期:令和5年2月1日(水)

開催場所:東京都立文京学校

主催:東京都教育庁/(株)トップアスリート

実施内容:臨床検査技師の職業紹介活動

参加人数:会員0、非会員0、学生40、その他0、計40名

##### ウ) 東京都立福生学校

開催時期:令和5年3月17日(金)

開催場所:東京都立福生学校

主催:東京都教育庁/(株)トップアスリート

実施内容:臨床検査技師の職業紹介活動

参加人数:会員0、非会員0、学生60、その他0、計60名

#### (4) 臨床検査の普及啓発事業

##### 1) 支部運営

健康まつりや初級研修会,支部主催の研修会を企画・運営するため,支部ごとに Web 会議を中心に4~7回の幹事会を開催した。また,各支部間の情報共有および,施設連絡者会議,都臨技オリエンテーション開催のため支部業務連絡委員会を5回開催した。

##### 2) 都臨技フォーラム委員会

都民公開講座の開催に向け,講演内容や広報の方法などについて Web 会議にて4回の委員会を開催した。

##### 3) ホームページ運営事業

###### ① ホームページの充実とリアルタイムな情報提供

広報活動の重要な柱の1つであるホームページ運営事業は令和4年度からは広報委員会とし

て活動を開始し、会員・非会員・都民に対し情報提供を行っている。令和4年度の更新回数は600回を数え「掲載指示/要望書」を活用し掲載指示が正確に反映できるよう努めた。これまでの運営事業を継続し東京都臨床検査技師会の研修会や行事予定、各支部・各部局からの情報及び活動報告、理事会議事録、東京都臨床検査技師会データ標準化精度管理調査の案内、日本臨床衛生検査技師会からの情報や他団体が開催する研修会等で会員に有益である情報を掲載した。また、東京都臨床検査技師会会誌(東京都医学検査)の電子化に伴い、ホームページの会員専用ページへの配信を行うと共に、非会員も閲覧できるように目次の配信も継続している。その他、会員専用ページでは初級研修会等のオンデマンド配信を行い後日閲覧できる環境を整備した。東京都内に勤務地がある施設の求人情報掲載は更新回数の多くを占めた。ホームページには会員や非会員、関連団体、関連企業からの問い合わせ窓口としての機能もあるため、ホームページ上の「ご意見・ご要望」を通じて寄せられた問い合わせについて回答するなどの対応を行った。

## ②LINEを活用した会員への情報提供

令和3年度から東京都臨床検査技師会公式LINEの活用を開始したが、令和4年度は更新回数を増やし登録者への有益な情報の提供を行った。配信内容は、東京都臨床検査技師会ホームページの更新情報や学術検査研究班の研修会及び行事の最新情報のほか、タスク・シフト/シェア講習会の情報提供等を行った。

## (5)機関誌の発行事業

令和4年度は、機関誌の発行事業として「東京都医学検査」を電子書籍化し3回発行した。電子書籍は会員用ホームページから閲覧、PDF印刷が出来るようにした。一部、賛助会員のほか日本臨床衛生検査技師会、各都道府県技師会、全国検査技師養成学校、各関連官庁へは印刷物として配布した。また毎号メディカルオンラインへの掲載を行った。掲載内容としては、学術部研究班で企画した臨床検査分野の特集、各研修会・講演会の要旨を掲載した。また、医療情報シリーズではタスク・シフト/シェアについて掲載した。さらに会員からの学術論文や研究資料などが多数掲載されるように学術研究班との連携に努めた。各研修会の参加人数、生涯教育に関する事項については記録として残した。

令和4年度発刊

「東京都医学検査」

Vol.50 No.2(通巻271号)令和4年6月 電子書籍+200部

Vol.50 No.3(通巻272号)令和4年10月 電子書籍+200部

Vol.51 No.1(通巻273号)令和5年2月 電子書籍+200部

## 2. 相互扶助事業(その他東京都臨床検査技師会の目的を達成するために必要な事業)

東京都臨床検査技師会の円滑な事業執行に必要な各事業として、会員に対する相互扶助(慶弔規程に基づく活動)や新人技師、非会員技師を対象に技師会活動の説明と周知を図るとともに会員獲得のための都臨技オリエンテーションを開催した。また、各施設間に於ける情報交換や東京都臨床検査技師会との連携強化を図るため、合同施設連絡責任者会議を開催する予定であったが、都臨技オリエンテーションについては新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため開催を見送った。

### (1)会員に対する相互扶助(慶弔規程に基づく活動)

東京都臨床検査技師会は会員に対し、慶弔規程に従い慶弔の意を表し会費より運用している。今年度においては慶弔規程に基づき名誉会員を偲ぶ会を合同で企画し参加した。

### (2)会員に対する東京都臨床検査技師会活動の周知、意見交換および親睦のための事業

会員獲得と東京都臨床検査技師会の活動を周知するため、また会員との意見交換をおこなう親睦などを目的とした以下のとおり事業を開催予定であったが、一部新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため対面開催を見送った。

#### 1) 都臨技オリエンテーション

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から中止とした。

#### 2) 合同施設連絡責任者会議

開催時期:令和4年12月4日

開催場所:第17回 東京都医学検査学会 秋葉原 UDX 4階

実施内容:ア)タスク・シフト/シェア講習会について

イ) 臨地実習指導者講習会について

事業主体: 支部業務連絡委員会

参加人数: 31 施設 31 名

(3) 会員に対する表彰とその受賞の周知事業

1) 表彰選考委員会は会員より臨床検査の発展に寄与し、各種表彰、受賞に相応しい被表彰者を選考して推薦している。また令和 4 年度に各団体が公募する受賞該当者の推薦を行い、以下の受賞を得た。

- ・功労者(表彰対象者に表彰盾、記念品を贈呈)
- ・第 58 回小島三郎記念技術賞
- ・厚生労働大臣表彰

2) 令和 4 年度新春のつどい・各賞受賞祝賀会

新型コロナウイルス感染症の拡大防止の観点から中止とし、各賞授賞式は第 17 回東京都医学検査学会内で行った。

3. 事業実施の財源

正会員、賛助会員、学生会員からの年会費を主たる財源とし、実技研修会等(特別講習会)の受講料、機関誌(会誌)広告収入等の事業収入および日本臨床衛生検査技師会からの補助金等を財源として加えた。

4. 業務委託

機関誌の発行にともない、発送業務を委託した。

以上